

## 2面からつづき

さらに、教育の情報化推進と授業の質の向上を図るため、小・中学校各1校において、タブレットパソコンなどを用いて授業を行う「学校ICTモデル事業」を実施します。

### 区民の力で築く 元気に輝くまち

#### 江東お店の魅力発掘発信事業

中小企業対策では、区内の製造業における技術や製品の優秀性・卓越性を区が認定し、積極的に支援することで工業の活力を取り戻す「江東ブランド推進事業」を展開します。

また、江東さざんかカード事業の新たな展開として、カードを提示しなくても誰もが登録店舗からのサービス等が受けられる「江東お店の魅力発掘発信事業」を実施し、区内外のお客様を「おもてなし」とともに、区内のお店の魅力を発信し、商業の活性化を図ります。

中小企業の雇用支援では、90人の雇用実績がある「中小企業若者就労マッチング事業」を継続し若手人材の確保を支援します。

#### 江東区スポーツ推進計画を策定

東京オリンピック・パラリンピックの会場整備に伴う区民スポーツへの影響を精査した上で、代替施設の確保などについて、都など関係団体と適切に協議・調整を行います。また、新たに「江東区スポーツ推進計画」を策定し、区民がより一層スポーツに親しめる環境の整備を着実に進めていきます。



#### 男女共同参画社会の実現

区民および事業者に対し、男女共同参画に関する意識実態調査を実施し、その結果を平成27年度に策定する新たな「男女共同参画行動計画」に反映させていきます。

#### 横綱大鵬顕彰コーナーを開設

観光協会と連携し、文化観光ガイドなど「江東区ならでは」の観光メニ

ューのさらなる充実を図るとともに、近隣自治体等との広域連携により、区内外に向け江東区の魅力を発信し、観光振興を積極的に進めます。また、昭和の大横綱で国民栄誉賞を受賞した大鵬幸喜さんの偉大な功績をたたえ、深川江戸資料館内に「横綱大鵬顕彰コーナー」を設置します。

### ともに支えあい、健康に 生き生きと暮らせるまち

#### がん対策を総合的に推進

来年度、がん対策は新たな計画のもと、「予防」、「早期発見」、「医療連携」を3つの柱として推進します。「予防」では、がん教育をはじめとする普及啓発事業により正しい生活習慣を定着させるとともに、がん検診の受診率と質を向上させることで「早期発見・早期治療」を実現します。また、たとえがんになっても区民が適切な療養生活を送れるよう医療連携体制の構築に向け、関係機関と検討・協議を進めます。

食の安全確保では、食品衛生監視指導計画に基づき、放射性物質の検査や腸管出血性大腸菌等による食中毒の予防対策などを実施します。

#### 高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画を策定

平成27年度から3か年の「高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」を策定します。国では介護保険制度の大幅な改正を予定しており、その動向を注視するとともに、昨年実施した高齢者の実態調査の結果を踏まえ、施策の充実や体制の強化などを盛り込んだ計画を策定していきます。

4月から千田福祉会館・児童館で、異世代交流の促進や施設全体の一体運営による効率化を図るため、指定管理者制度を導入し、現在行っている事業の継続を基本に、さらなる利用者サービス向上を図ります。



#### こども発達センターを障害児支援の中核的施設に位置づけ

昨年実施した障害者実態調査の結果をもとに、平成27年度から3年間

のサービス見込み量と目標値を盛り込んだ第4期江東区障害福祉計画を策定し、障害者が自立した地域生活をおくれるよう引き続き支援します。

また、言葉や運動機能、知的な発達に遅れがある児童を対象とした「こども発達センターCoCo」を障害児支援の中核的施設に位置づけ、保育所等との連携や相談体制の強化を図ります。

さらに、通所障害者の高齢化、重度化に伴い、医療的なケアが必要な方が増加していることから、安全に安心して施設に通うことができるよう体制を整備します。

#### 生活困窮者の就労を支援

生活保護制度では、必要な人に確実に保護を実施するとともに、自立に向けた支援を積極的に推進します。特に、庁舎内に設置したハローワーク常設窓口を有効に活用し、生活困窮者の就労支援にも力を入れ、切れ目のない支援を行います。

### 住みよさを実感できる 世界に誇れるまち

#### オリンピック・パラリンピックに向けたまちづくり

江東湾岸エリアにおけるオリンピック・パラリンピックまちづくり基本計画の策定に向け、現在、学識経験者を含めた委員会を設置し、具体的な施策を検討しています。来年度は、検討結果を踏まえ、その実現を都に強く要望していきます。

#### コミュニティサイクルの実証実験を来年度末まで延長

平成24年11月から開始したコミュニティサイクルの実証実験は、さらなる利用者の利便性向上等のため、来年度末まで延長します。今後は、エリア内の自転車台数を増やすなど、本格実施を目指した取り組みを展開していきます。



#### マンション実態調査を実施

マンション施策検討の基礎資料とするため、マンション実態調査を行

います。また、高齢者世帯への民間賃貸住宅情報提供は、紹介物件の拡大を図るなど居住支援に努めます。

#### 都市計画道路の整備・無電柱化の推進

補助115号線の用地取得を進め、土壌汚染調査を実施します。加えて、横十間川等の周辺環境と調和した質の高い空間を創出するため都との協議を進めます。

区道の無電柱化は、昭和大学江東豊洲病院前の路線では、開院に合わせて整備が終了し、来年度は亀戸地区の整備を引き続き進めます。

橋梁の改修は、新たに三島橋の架替に着手します。

#### 廃棄処分の放置自転車を売却

来年度より、歳入確保の観点から、撤去した放置自転車のうち、これまで廃棄処分していた一部の自転車を売却します。

豊洲駅自転車駐車場は、来年度末の竣工に向け整備を進めます。

### 長期計画の実現に向けて

#### 協働の取り組みを一層推進

協働の取り組みではコミュニティ活動支援サイトの利用促進や、新たに採択した「江東区内災害時、歩行困難者・避難所のバリアフリー調査事業」「こども読書活動に関わる人材育成事業」を着実に実施するとともに、市民活動団体と行政との仲介となる「中間支援組織」の整備をより具体的に進めます。

#### 江東区長期計画(後期計画)を策定

平成22年度に策定した長期計画は、平成26年度で前期計画期間が終了となるため、来年度は平成27年度から31年度を期間とする後期計画を策定します。

後期計画の策定にあたっては、人口推計や行政評価制度を見直すとともに、オリンピック・パラリンピック開催等の社会情勢の変化や多様化する区民ニーズに的確に対応した計画とします。

私は、基本構想に掲げる世界に誇れるまち、未来のこどもたちに美しいまちを残すため、48万区民の信頼と負託に、意欲とスピードと思いやりを持って応え、区政運営にまい進します。

## 国民健康保険

### 高齢受給者証の制度が変更 新たに70歳になる方は2割負担に

4月～

70～74歳の方の医療機関での自己負担割合(※)は本来2割でしたが、国の軽減特例措置により1割に据え置かれていました。4月から、新たに70歳になる方は本来の2割負担となります。

「2割(特例措置により1割)」と表示した新しい受給者証を送ります。有効期限に変更はありません。

高年齢受給者証を3月下旬に送付

70～74歳の方には「高齢受給者証」をお渡ししています。一部負担金の割合が3割(※)となつており、引き続きその受給者証をお使いください。

3月24日 世界結核デー

WHO(世界保健機関)は3月24日を世界結核デーと定め、各国に対策強化を求めています。日本では過去の病気と思われがちですが、今でも欧米諸国の3～5倍の罹患率となっています。

3月24日 世界結核デー 欧米の3～5倍! 結核はきちんと薬を飲み続ければ治る病気です。治療は半年以上かかりますが、管轄の保健相談所では治療を続けていくための支援をしています。感染を広げずおそれがある場合には、法に基づき健診もおこないます。

長引くせきは赤信号

せき、たん、発熱などの症状が2週間以上続く場合、結核を疑い早めに医療機関を受診しましょう。症状が進むと周りに感染を広げることもあります。また、症状がなくても、早期発見のため年1回は胸部レントゲン検査を受けましょう。保健

結核はきちんと薬を飲み続ければ治る病気です。治療は半年以上かかりますが、管轄の保健相談所では治療を続けていくための支援をしています。感染を広げずおそれがある場合には、法に基づき健診もおこないます。

保健予防課感染症対策係 ☎(3647)5879

凡例 日時 場所 集 対象・定員 費用 内容 講師 保 一時保育 縮 締 切 日 申 込 問 問 合 先 HP ホームページ Eメール